

令和5年度北九州市サステナブル環境ビジネス展開事業

採択テーマ一覧

区分	申請者 / 申請テーマ	事業概要
実証	総合建物サービス 株式会社	<ol style="list-style-type: none"> 1. 無分別廃棄物の一括処理(生ごみ、プラスチック、紙、ガラス、布、金属) 2. 再生資源抽出(廃プラ再生油、有機物と無機物の選別、有機物の炭化物) 3. 再生資源の活用(廃プラの再生油、炭化物の燃料化、金属スクラップ)
	カンボジア国シムリアップ市で 無分別廃棄物の再資源化実証 実験	
FS	株式会社 ウエルクリエイト	<p>独立行政法人国際協力機構(以下「JICA」という)から支援を得て、マレーシア国における弊社食品残渣発酵分解装置(以下「弊社装置」という)を核にした堆肥化に係る普及・実証・ビジネス化事業を実施した。同事業のメンバーであるアラムフローラ社(収集運搬担当)が弊社装置に興味・関心を持ち、事前協議を経て、ビジネスパートナーとしてビジネスモデルに関する交渉を開始することとなった。このため、ビジネスモデルの実現可能性について調査し、マレーシア国における弊社装置の普及を目指す。</p>
	マレーシア国における食品残渣 発酵分解装置を核にしたメリー ズシステムに関するビジネスモ デル構築のための調査業務	
FS	株式会社 松本光春商店	<p>廃ガラス瓶を原材料として廃ガラス再資源化プラントにて加工し、土木材、緑化材、農業材、浄化材などを製造するリサイクル事業について、カンボジアで FS 調査を行う。具体的には、原材料である廃ガラス瓶の現在の発生量、回収方法、処理方法について、また、リサイクル製品の販売ルート、価格について調査する。更に、現地の物価、税金などの経済面の調査に加え、リサイクル事業についての現地政府の施策などについても調査を行う。</p>
	廃ガラス再資源化事業 カンボ ジア王国 FS 調査	
FS	シャボン玉石けん 株式会社	<p>タイでは大規模な森林火災が発生しており、森林に貯蔵されている多くの炭素が放出されるだけでなく、PM2.5 による健康被害等が問題となっている。タイにおける森林火災の消火戦術は水を使用しない地域も多く、水と混合して使用する石けん系消火剤の導入にはハードルが高い地域があることがわかった。そこで、本事業では、森林火災が多発する地域での消火方法を調査し、石けん系消火剤の普及しやすい地域の選定を行う。</p>
	森林火災が多発するタイ国チェ ンライ、メーホンソーン、スコータ イ等の消火戦術調査	